



THE Y'S MEN'S CLUB OF



Osaka-Kawachi

2008年9月報

Vol 395

2008~2009年度【主 題】

- クラブ主題** 「楽しく充実したクラブライフを」 山内信三
- 阪和部主題** 「共にひとつの”わ”になって」 Let's grow into a circle of harmony. 三木 求(和歌山クラブ)
- 西日本区主題** 「Enjoy Y's life with Consideration!」「思いやりを持ってワイズライフを」 佐藤典子(熊本ジェーンズ)
- アジア主題** 「Be the light of Hope」希望の灯りとなろう Rita.Hettiarachchi(スリランカ)
- 「Working together to serve better」 より良き奉仕のために共に働こう
- 国際主題** 「Be the light of Hope」希望の灯りとなろう V.S.Bashir(インド)
- 「Share with a smile」 わかち合いは微笑をもって

【今月の聖句】ローマ人への手紙 13章 (選・解説 岩坂正雄)

「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」など、そのほかにどんな戒めがあっても、結局「自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ」というこの言葉に帰する。

ワイズダムの、利害を超える奉仕の精神の原点はこの隣人愛です



出会いを大切に

大谷 美佐子

この夏、ある人との出会いから日々平々凡々と生活している自分が恥ずかしくなりました。

その人はあらゆる困難にもめげず精一杯生き、人の役に立つことを喜んでいる。決して目立つことなく

90年の人生を楽しんでおられる。良い笑顔がありました。

人生とは、諸先輩が沢山いらっしゃるのに大変おこがましいのですが、私なりに感じたことを書き綴ります。人間は誰も順風満帆な人生を願っている。しかし、なかなかそうはいかない。山あり谷ありの人生が普通のように。私は夫を数年前に亡くしました、耐えがたい悲しみを味わい、この心の苦しみをどこへもっていけば救われるのだろかと思いました。その時、見守っていてくれた家族、友人がいてくれた。心より救われました。

よりよい人生を生きる上で、人との出会いほど大切なものはない。出会いを大切にし、自分らしく、自分の味を出して生きる、そして道端の花や、小さい虫の声にも耳を傾け心を動かせる自分をつくって行きたいものです。笑顔を絶やさず!

9月例会プログラム

9月18日(日)サンホーム 6F

- 司会 宮本 桂子君
- 開会点鐘 山内 会長
- ワイズソング ー 同
- 聖句朗読 尾北 昇君
- ゲスト&ビジター紹介 司会者
- 会長の時間 山内 会長
- インフォメーション 各 担当
- 誕生・結婚祝 山内 会長
- 食前感謝 尾北 昇君
- 食事 ー 同
- ゲストスピーチ
「私とYMCA とのかかわり」
- 小阪教会牧師 中西 真二氏
- YMCAの歌 ー 同
- 閉会挨拶・点鐘 山内 会長

会 員 数	23名	ゲスト&ビジター	37名	8月度BFポイント		書き損じハガキ	ここにコファンド
(広義&メネット会員)	0名	メネット&コメント	7名	現金	0円	8月分	8月分
会 員 出 席 者	14名	例 会 出 席 者	58名	累計	0円	0円	0円
メ ー ク ア ッ プ	4名	役 員 会 出 席 者	13名	切手	180g	累 計	累 計
8 月 の 出 席 率	78.3%	8 月 の 全 出 席 者	71名	累計	380g	0円	23,700円

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

8月例会報告

--サンホーム 6階 --

記録 岩坂 正雄

納涼例会 2008年8月31日(日)14:00~17:00

出席者(敬称略)

メン 芳澤・大谷・伊藤・尾北・望月・岩坂・山内・横田
新本・藤井・佐古・加藤・宮本・中野・

メネット 伊藤・望月・新本・佐古・宮本・横田

ゲスト&ピジター 川上孝司(京都パレス 出演者)

今井利子(なかのしま)・松岡慶一(サウス)
土田補惟(ティンカーベル)・西井とみ子(ヘルパー)
中西真二・中西理恵子・中西基矢・中西和音・中西穂希
田中充・田中とも子・家近健二・家近テル(小阪教会より9名)

スタッフ 鈴木えみ・八木知加・田中菜穂子・瀧中慎介・佐藤悠
川合文太・川口さん・谷口かほ

リーダー 田中実希・松岡博美・安部美智子・石室綾子・濱田淑恵
笠原翔子・土田享平・松岡宏将・上宇都恵生・山下範子
市原真麻

以上58名

連日のゲリラ豪雨で被害続出の中、久しぶりの快晴に恵まれ、横田準備委員長はじめ、担当のB班、及びメネットの皆さんによって会場、受付の準備が整えられた。とくにアトラクションに出演くださる川上孝司さんが早くからお越しくださって準備のお手伝いをしていただき恐縮でした。



第1部は尾北君の司会でプログラム通りに定例会が進められた。山内会長の時間に、先般、奈良傳賞を受けられた佐古君へ、西クラブの畠平氏からのお祝い記念品と伊藤メンからの記念写真アルバムが贈られた。また、西日本区環境事業の杉浦主任からの方針を受けて阪和部の鈴木事業主査から出された通信の紹介があり、会長がまとめられた「CO2削減ゲーム」の説明がされた。(別紙資料参照)飯沼眞氏からは9月15日(祝)に予定されている阪和部会の参加のアピールがあった。

第2部は大谷、芳澤両君の気の合ったコンビの司会で、多くのゲスト、ピジター、コメント、リーダーらと共に、エイ、エイ、オーのかけ声で元気よく楽しい集いが盛り上がった。



先ずは豊かに準備された食事を楽しみ食後のアトラクションは川上孝司ゲストによる素晴らしいバンジョーによるウエスタンソングとトークのひとつ。その明るいリズムに乗って会場は熱気に包まれアンコールでは一転日本情緒の「サクラサクラ」の大合唱、伊藤メネットの澄んだ美声のソロが心を和ませてくれました。



ファイナルステージは恒例のオークション、参加者それぞれが持ち寄ったたくさんの献品が並べられ、芳澤親分の采配で若い女性スタッフの元気なかけ声につられて、品物は短時

間でどんどんさばかれてゆく。前列に陣取った小さな子供たちは親の不安をよそに値をせり上げてゆく光景がほほ笑ましい、売上の成果は別表の通りとなった。

午後5時定刻にすべてのプログラムが終り、楽しくにぎやかな納涼例会はお開きとなった。



大阪河内ワイズメンズクラブ 2008年 9月報

納涼例会オークション集計

ご提供者	品名	数量	落札者	落札金額	合計
飯沼(泉北)	チーズ	2	伊藤・望月	1000	2000
今井(なかのしま)	バッグ	1	伊藤	1000	1000
	ワインの栓抜き	1	岩坂	500	500
	ワイズグッズ	1	新本	1000	1000
	書籍(かっちゃんが行く)	1	岩坂	500	500
伊藤	らっきょう漬	3	加藤・山内・西田	600	1800
	ネックレスと手鏡 A	1	望月	1500	1500
	ネックレスと手鏡 B	1	横田	600	600
岩坂	つる家佃煮セット	1	望月	2000	2000
	絹毛布	1	宮本	4000	4000
大谷	ビーフコンソメスープセット	1	横田	2100	2100
尾北	フェイスタオル	1	芳澤	1000	1000
	デザートセット	1	横田	1500	1500
加藤	草木染セット	1	山内	1000	1000
	ゲルマニウム温浴セット	1	中西	500	500
佐古	敷布団カバー	1	横田	1000	1000
	婦人用ストッキング	2	望月・伊藤	600	1200
	バスタオル	2	横田・松岡(サウス)	1000	2000
新本	かぼちゃ	1	望月	500	500
	かぼちゃ	2	横田・飯沼	400	800
	赤しそ	1	望月	300	300
	小エビ草鉢	1	宮本	1500	1500
	幸福の木と朝顔	1	横田	500	500
	花の鉢	1	横田	500	500
	三田産きゅうり	5	横田・望月・谷口	200	1000
	夏のバッグ(赤)	1	伊藤	2000	2000
初田	バスタオル・フェイスタオル	1	大谷	1000	1000
	石鯛	1	大谷	2000	2000
	ワイン	1	岩坂	1500	1500
藤井	おもちゃ	1	大谷	100	100
	ピッチャー	2	新本・大谷	500	1000
宮本	焼酎(黒糖)	2	中西・飯沼	1200	2400
望月	石鯛	1	大谷	1000	1000
	タオル	1	芳澤	500	500
山内	花花	6	今井・新本・望月 尾北・大谷・横田	500	3000
横田	紅茶	2	新本・宮本	3000	6000
	そうめん	2	望月・松岡	3000	6000
	奈良漬	1	川上	3000	3000
	佃煮詰め合わせ	1	大谷	1500	1500
芳澤	プラスチック手袋	3	今井・中野・望月	700	2100
	電石マスク	3	伊藤・横田・藤井	600	1800
	ビール		新本・望月・中西 伊藤・大谷		1800
合計					67000

集計者 藤井 敬子・芳澤伸之

大阪河内ワイズメンズクラブ 2008年 9月報

第34期 第3回役員会

2008年8月21日(木) 東YMCA

“楽しく充実したクラブライフを”

9月日本区強調月間 Menette

出席者

山内・丸尾・芳澤・望月・正野・濱添・佐古・田中
宮本・尾北・大谷・伊藤

9月例会 9月18日(木) サンホーム

担当：Cグループ

田中・伊藤・大谷・尾北・初田・宮本・正野

ゲストスピーチ 中西真二氏

タイトル “私とYMCA とのかかわり”

例会役割分担

司 会	宮本桂子 君	聖句朗読	尾北 昇 君
食事手配	伊藤圭介 君	食膳感謝	尾北 昇 君
ニコニコ	大谷美佐子 & 伊藤メネット さん		
受 付	田中 惟介 君		

10月号プリテン原稿

こーひーぶれいく	宮本桂子 君
役員会報告	田中惟介 君
例会報告	佐古至弘 君
Yニュース	鈴木えみ 君
サンホームニュース	尾北 昇 君
メネットコラム(私の独り言)	岩坂千種 さん
にこにこテープ起し	大谷美佐子 君
巻頭言	望月 強 君

審議事項・連絡事項

《審議事項》

1. ジャがいも販売の件
数量は例年通り。品種は 農林1号とする。
産地よりの通告に基づき価格改定。
ジャがいもは ￥1600円とする。
かぼちゃは昨年同様 ￥2500円据置。
チラシを作成し会員に配布する。
2. 阪和部会の件
出席者の再確認がなされた。
3. ティンカーベル支援要請について
車両提供 山内・田中
協力予定者 望月夫妻・芳澤・丸尾・正野
高速通行料・ガソリン代・入園料・食費について、
ワイズ参加者分はクラブから支給する。
4. 10月例会 卓話
青野ワイズによる府政報告
「これからの大阪府」
橋下知事の目指すもの -
5. 8/23(土)のサンホーム“夏祭り 2”について
支援出きるメンバー動員のために会長からFAX等
を通じて至急連絡を行う。
6. 納涼例会の件
会長からあらましのタイムテーブルと予算提示が
あり 詳細については担当に一任。
7. ロシア帰朝報告会の収支報告が有り剰余金は雑収入
としてクラブ会計に繰り入れることになった。
8. 奈良傳賞受賞祝会における残金は次回のにこにこ献
金に加えられることになった。

佐古さん「奈良傳賞受賞お祝い会」

丸尾さん「会長お疲れさま会」

正野忠之

8月1日、八戸ノ里の「時しん」において開催されました。

河内クラブからは山内会長、伊藤さん、新本さん、初田さん、藤井さん、横田さん、宮本さん、新メンバーの加藤さんと正野が集い、他クラブからは泉北クラブの遠藤直前部長とサウスクラブの松岡さんのご出席をいただきました。

楽しく和やかに会は進み、国際大会のため出席できなかった望月さんからのお祝いの品が佐古さんに渡されました。また佐古さんからは受賞記念としてビデオカメラがクラブに寄贈され、山内会長が受け取りました。

(初田さんは出席されませんでした、会費をお預かりしました)

(会場の雰囲気をご覧下さい)



世界大会に参加して

望月 強

大会場まで、飛行機で12時間掛かると聞いておりましたが当日は飛行機のトラブル等で自宅からホテルまで24時間余りも、かかりました。会場はデンマークでも片田舎のヘアニングで開かれました。国際大会は4日間行なわれ第一日はオープニングセレモニーであります。加盟国の国旗の入場は荘厳であり厳粛に行なわれます。

レシーバーを付け翻訳機のお陰で楽しむ事が出来ました。二日目は其々の分科会に分かれ、日本語に翻訳されません。英語の分からない私にとっては、外に出て観光する機会でもあります。早速タクシーでデンマークの保養地シルケボーに行き蒸気で走る外輪船にのり楽しんできました。大会の開催場所からさほど遠くないところにポンプを製作している会社がありました。会社名はグルンドフォスです、このメーカーは世界中で販売していて日本でも大きな販売シェアを持っています。見学を申し込んだのですが、残念ながらデンマークはサマーホリデーで、工場見学は出来ませんでした、工場の外観と展示場を観てきました。それでも一番有意義な一日でした。

次の日は各地域ごとの会議です、アジア地域会議を傍聴してまいりました。通訳が入っていますのでよく理解でき参考になりました。国際的な会議で英語も重要ですが議事法を確実にマスターしないと議事が進まないことを認識しました。

午後からは楽しいエクスカージョン(半日観光)オールドタウン見学です、デンマークの明治村と言った処でしょうね、農業国のデンマークですが、工業技術も高くおもちゃのレゴもデンマークでレゴランド(遊園地)も近くににあります。オールドタウンを見て昔から精密な時計の技術があり、その歴史が培われたものと感心しました。家具も有名ですその伝統が工業デザインに受け継がれているように思いました。

今回の大会に参加する事、それには小さな目的がありました。先般、伊藤、丸尾両氏がロシア訪問され時に伊藤さんが河内のハッピーをピーター(青年)に渡してデンマーク国際大会に参加する際に必ず着装するように厳命されたそうです。私も河内のハッピーを持って参りました。河内のハッピーを目標に彼を探す予定でしたが、会場に到着するなり直ぐに背広のピーターを見つけました。彼はヨーロッパ地区大会をロシアで開催する為のアップールに特別ブースで頑張っていました。

大会の後、今回はプラハに2泊とザルツブルグに1泊そしてウィーンに2泊してまいりました。



コペンハーゲン空港の人形のレプリカの前



コペンハーゲン空港の人形のレプリカの前



ウィーンの学芸会館の生演奏を聞きました



ロシアのブースでピーターと会う



グルンドフォス社の美しい工場



外輪船 石炭をたいて動かしている



サマーホリデーをカヌーで楽しむ (シルケボー)



「YMCA桃の里は2度目の夏を迎えました。」

大阪東 YMCA 桃の里
田中 菜穂子

今年の夏も去年と同様、短期集中教室・キャンプ・試合を通して子ども達と関わってきました。去年からのメンバーに加え今年もメンバーは増え、それに合わせてリーダーも新しく加わりました。子どもたちも新しいリーダーが増えることがうれしい様子で、新しいリーダーを見つけるとすぐに近づいていきます。リーダー達もはじめはとまどいが見られましたがすぐに慣れ子ども達の笑顔につられて笑顔になりました。桃の里は子ども達と一緒に成長しています。

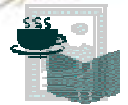
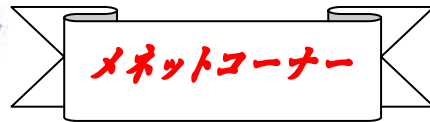
SUN HOME NEWS

- 1、 敬老祝賀会 9月14日(日)
特養の敬老祝賀会を開催します。
食生活創造室特製の豪華なお食事を用意し、入居者の長寿をご家族と一緒に祝います。
最高齢は97歳のHさんです。明治生まれの方は3名いらっしゃいます。ちなみにサンホーム入居者の平均年齢は85.4歳です。健やかに過ごしていただくことが私たちの願いです。
- 2、 レインボウクラブ9月31日(日)
レインボウクラブでは「東大阪手をつなぐ親の会」(青山会)の知的障害者の方を招待して外出支援を行っています。
今回は紀泉わいわい村でのデイキャンプです。一日を里山の中で楽しみます。約10名が参加されます。また、青山会所属の東大阪福祉作業所(通所)では、廃品回収、アルミ缶の回収も行っています。サンホームでも毎月、古新聞、ダンボール、廃紙(シュレッターをかけた物)、アルミ缶などを回収してもらっています。

「サンホーム夏祭り」 平成 20年 8月 23日 伊藤 玲子記
サンホームの夏祭りが6Fであり提灯や夏祭りと言った大きな看板もあり、賑わいました。入居者に楽しんでもらおうと 全て心のこもった手作りで、射的コーナー、コイン落とし、ヨーヨー釣り、輪投げなど昔懐かしい夜店の風景でそれぞれの“店”で皆さん楽しんでおられました。学生のボランティアさんが半被姿で丁寧に手助けをされている風景はいい眺めでした。参加された入居者の皆さんも童心にかえたと喜んでおられました。私は5F担当で自室におられる方々に声をかけて一人ずつ6Fへお連れして祭りの雰囲気味わって頂きました。カードに点数が記入されるようになっていて合計100点以上は別の景品がもらえるのでご自分で点数を計算されて生き生きとした表情ではしゃいでおられるのは頭の運動になっておられるのを拝見し祭りを企画された方々のご苦勞が報われたのを感じ私も嬉しくなりました。殆どのサンホームの居住者が参加されましたので、準備した“お店”の品は売り切れていました。2時から4時半まででしたが時間の過ぎるのが早く感じました。その後1Fの居酒屋、“なごみ”へと移動しましたがそこでも二次会だ、と言われて参加された方もおられ、“なごみ”も盛り上がりました。



(夏祭りとなごみ風景) 写真提供 サンホーム八尾君&田中



連載 NO 46 「私の独り言」
「四ッ葉のクローバー」

伊藤 玲子

うららに照る日陰に百地の花微笑む、
人知れぬ里に生うる四ッ葉のクローバー、
三つの葉は希望、信仰、愛情のしるし、
残る一葉は幸。求めよ、とく、その葉、
希望高く信仰厚く愛情深くあれ、
やがて汝れも

摘みて取らん四ッ葉のクローバー
ご存知でしたら一度歌って下さい。
小学校時代からの友人と高原をハイキングの帰り道、唐松の並木道を歩いていた。
あれがホタルブクロ、シモツケと一面緑色の中に混じって咲く可愛らしい花々の名前を教えてくれた。
ふと見ると小さなクローバーも下の方に固まって群生している。どれも三ッ葉ばかり。すると一人の友達が うららの照る日陰に〜〜〜 と口ずさんだ。何と懐かしい歌、よく一緒に歌ったね、と。歌詞を思い出しながら続けるが たしか5、6年生の合唱コンクールに出る為に習ったもの、でも忘れてしまうわね、とか言って。頭から少しずつ引き出してきてやっと歌が最後まで歌えた。“やったー”とまるで小学生に戻ったような嬉しさがこみ上げてきた。こんな素晴らしい歌を音楽の先生が合唱曲に選ばれたんだねと。意味も判らずに只歌っていたが、終戦記念日を前にして過ぎし日を振り返り感無量。「残る一葉は幸」を求めていきましょうと語りながら歩き続けた。

“私の独り言”

丸尾欽造

「星野ジャパン」が「金」を持ち帰ることを唯一無二の目的であるかのような言葉にあふれて北京へ臨んだ。終わってみれば、前言とはあまりにも落差の大きな結果となった。

「夏の熱闘甲子園」で高潮冷めやらぬ感性から観ていて、星野ジャパンには一丸となって闘う姿勢や気力を見出すことはできなかった。故障者の多さや雑なプレーは論外である。「北京」目指して積み上げてきた女子ソフトボールチームのもつ、あの「何か」がそこには全くなかった。一方、韓国チームは、9戦全勝という完全優勝をなしえて世界の頂点に立った。

1976年(河内クラブ設立の翌年)に生まれた二人の野球選手がジャイアンツにいる。いずれも今期は「不調」で万全ではない。

一人は、李承燁(イ・スンヨプ)内野手である。アジア選手権の韓国代表を辞退してまで、痛めていた左手親指付け根の手術を受け、今期の活躍を誓う巨人打線の核を担う強打者である。彼の一打で星野ジャパンは破れた。もう一人は、日米大学野球、アジア選手権、世界選手権などの代表歴をもつ四番打者候補の内野手である。勿論、星野ジャパンには加わっていないが、彼は野球ではなく女性とのスキャンダラスな行動でその名を馳せた。なにかが違う。

お知らせ

メネット会長 大谷美佐子

奈良クラブよりメネット例会の案内がありました。
皆さんで参加いたしましょう。

記

日時 9月13(土)18:30~20:30
場所 なら社会保険センター 「あおがき」
卓話 山藤 エリザベス
「ユニセフに係わって」

9月例会卓話

テーマ；「私とYMCA とのかかわり」

講師；小阪教会主任担当教師
中西真二(なかにし しんじ)氏

1969年11月9日 千葉県市原市にて誕生
国立木更津工業高専を中退し東京神学大学に進学。
西千葉教会担任教師(伝道師・副牧師) 豊田教会主任担当教師(牧師)を経て2008年4月より小阪教会主任担当教師に就任(教会はいずれも日本基督教団)。
現在、妻と息子3人、老犬1匹と共に生活をしている。
趣味、野球(実戦、観戦共に)、テニス、キャンプ等

HAPPY BIRTH DAY

岩坂 千種 19XX年 9月13日生
 田中加代子 19XX年 9月20日生
 芳澤 伸之 1955年 9月27日生
 新本 英二 1930年 9月30日生



WEDDING ANNIVERSARY

結婚記念日の方はおられません

日本区通年強調目標 Public Relations

ワイズメンズクラブの活動は社会に光をもたらすものです。自らの活動を「世の光」として積極的にアピールし、ワイズメンズクラブの認知度を高めましょう。 中堀 清哲 広報事業主任

西日本区強調月間 Menettes

メネット同士の親睦を深めると共に、ワイズの一員としてメネットも積極的に例会に参加しましょう。メネットを中心にメネットも楽しく参加できる例会を企画しましょう。 田上 かつみ メネット事業主任

9月 - 10月の予定

9月

- 9月 5日(金) 第2例会東 YMCA
- 9月 7日(日) 九州部部会 熊本交通ホテル
- 9月 13日(土) 中部部会 名古屋中央教会
- 9月 14日(日) 京都部部会 ホテルグランピア
- 9月 15日(祝) 阪和部会・合同メネット会 和歌山 YMCA 6Fホール
- 9月 18日(木) 第1例会 サンホーム6階**
- 9月 20日(土) 六甲部部会 小豆島 余島
- 9月 25日(木) 役員会 東YMCA**
- 9月 27日(土) なごみ
- 9月 27日(土) 中西部部会 大阪土佐堀 Y

10月

- 10月 3日(金) 第2例会東 YMCA
- 10月 4~5日 瀬戸山陰部部会
- 10月 11日(土) EMC・広報・交流シンポ
- 10月 16日(木) 第1例会 サンホーム6階**
- 10月 18日(土) びわこ部部会
- 10月 23日(木) 役員会 サンホーム6階**
- 10月 25日(土) なごみ

じゃがいも販売のお知らせ (クラブファンD)

10月にかぼちゃ・じゃがいもが入荷します

役員会で 例年通りの数を発注することが決まりましたが 送料等の値上がりのため 販売価格を以下の通りとすることになりました。

じゃがいも ¥1,600-/1ケース
 かぼちゃ ¥2,500-/1ケース(例年通り)

入荷日等 詳細は 担当からご通知いたします。

よろしく……



第34期 クラブ 役員

会長:山内 信三 副会長:芳澤 伸之 書記:初田 稔・田中 惟介 会計:尾北 昇・大谷美佐子
 メネット会長:大谷美佐子 直前会長:丸尾 欽造 連絡主事:濱添 吉生

例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733
 大阪河内クラブホームページアドレス <http://1st.geocities.jp/yskawachi2007/>

Wind From Kawachi

大変な事が発生しました。編集長が病気で副編集長にブリテンの作成をお願いしていたら、副編集長が病気になるって2週間の休養との診断を受けたようです。ブリテン編集を受けると病気になるのだろうか。

取り敢えず9月5日の印刷日までには何とか格好をつけて発行するように頑張ります。当日の印刷には、編集長も副編集長も参加出来ないないかも知れませんが、倍旧のお手伝いをお願い致します。

稔